



## アイガモロボットの運用

農業のスマート化を目指して

「南さつま市との有機農業の振興および栽培技術に関する連携協定」の一環で、本校水田にてアイガモロボット運用の実証試験が行われました。生徒達は初めて目にする機器に驚きつつ、興味を持ちよく観察していました。また、スマート農業について深く考える機会となりました。地域における水田のスマート化に関する検証を南さつま市と連携して行うことで、将来地域に貢献したい気持ちが一層高まるように期待したいです。



## し科・F科合同、田植え実習

豊作を願って

六月二十二日、晴天に恵まれた絶好の田植え日和に、生活福祉科・食農プロデュース科の一年生全員で田植え実習を行いました。「お互いの学科がどのようなことを学習しているかもっと知りたい」という生徒達からの要望で始まった学科間の交流、様々な事を感じながら、生き生きとした顔で丁寧に稲を植えている様子でした。収穫の時期は、十月から十一月の予定です。感謝祭で常潤の黒豚と一緒にいただく日が待ち遠しいです。



## 生活福祉科

## 夏のモルック大会

一学期期末考査が終わり、生活福祉科ではお疲れ様の意も込めつつ、全学年でユニバーサルスポーツの一つである「モルック」を実施しました。一年生は初めてのモルックだったため、三年生に教わりながら行いました。梅雨も明け、暑さが厳しいところではありましたが、熱中症対策をしながら楽しく参加をすることができました。また、学年を超えて交流を深めることができました。



## 農業を通じた食育活動

六月三日、南さつま市の保育園生が来校し、ふれあい農園が行われました。食農プロデュース科二年生の生物活用選択者が中心となり、企画・運営を行い、紙芝居を用いて堂々と植え方を説明しました。秋のサツマイモ収穫で子ども達と又会える日が楽しみです。

旬な情報を  
毎日お届け！！



公式ブログ



公式HP



子牛が誕生しました



文字力テストで朝自習の定着度を確認！